

令和8年10月7日

市政記者各位

福祉局ユマニチュード推進課

国境なきユマニチュード国際会議 登壇者・プログラム決定！

先般より開催をお知らせしておりました「国境なきユマニチュード国際会議 in 福岡 2026」の登壇者およびプログラムが決定しました。ぜひご来場のうえ、本会議の様子を取材・発信いただき、広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

10月18日(日)・19日(月) 国境なきユマニチュード国際会議 in 福岡 2026
「すべての人により良いケアを～誰もが安心して暮らせる人生 100 年時代の実現に向けた挑戦～」

ASEAN 諸国をはじめとするアジア各国の高齢者施策担当者や、国内外の自治体関係者、研究者、医療・介護・福祉の実践者などが福岡に集い、急速に進む高齢化や認知症への対応について議論を行います。会議では、ユマニチュードをはじめとする高齢者ケアの先進的な実践や認知症研究の最新動向、福岡 100 など各地の取組事例を共有しながら、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現に向けて理解を深め、それぞれの地域や現場における取組のさらなる発展につなげていきます。

開催時間：18日 10:00～18:25 / 19日 10:00～16:30

会場：福岡国際会議場5階 国際会議場

参加者数：350 名程度見込み

主催：国境なきユマニチュード推進本部

- アジアを中心に 16 か国から参加
- 企業のセミナーや展示も多数出展

【出展企業様】 エーザイ株式会社・大塚製薬株式会社・株式会社 ExaMD・株式会社クロスケアデントタル・鈴木楽器販売株式会社・テオリアテクノロジー株式会社・日本イーライリリー株式会社・株式会社日本旅行・うきはの宝株式会社・ライオン株式会社・株式会社ロッテ（五十音順）

- 国内外の研究機関・病院が、研究成果等を発表するポスターセッションに参加。

- タイ最大級の大学病院・医学教育拠点であるマヒドン大学附属シリラート病院
- アジア太平洋地域の老年学研究を牽引するハワイ州立大学
- 高齢化研究を重点分野とするシンガポール国立大学

その他、東京医療センターやシンガポールの St.ルークス病院、IGM ジャパンなどが参加。福岡市からは福岡 100 の発表、認知症フレンドリーシティの取組を紹介するブース出展。

詳しくは別紙のプログラムやホームページをご覧ください。

大会長福岡市長
高島 宗一郎**ユマニチュード考案者**

イヴ・ジネスト

ロゼット・
マレスコッティASEAN Centre for
Active Ageing and Innovation 長官

ソムサック・アクシルブ

《同時開催イベントのお知らせ》

10月17日(土) 日本ユマニチュード学会学術集会 福岡大会 「実践と科学で示すユマニチュード～多様な連携が支えるケアの進化～」

開催時間:10:00～17:05
会 場:福岡国際会議場2階多目的ホール
参加者数:320 名程度見込み
主 催:日本ユマニチュード学会(福岡市共催)
大 会 長: 福岡市長 高島宗一郎

高島市長による大会長講演をはじめ、研究者や医療・介護・福祉の実践者が集い、ユマニチュードの実践と科学的エビデンス、多様な連携によるケアの進化について学び、議論する学術集会です。



10月16日(金) 市民無料公開講座「ユマニチュードが目指す、良い生活の場の実現」

会 場:福岡市男女共同参画推進センター アミカスホール
参加者数:300 名 ※定員に達したため、募集は終了しました
主 催:日本ユマニチュード学会(福岡市共催)

ユマニチュード考案者ロゼット・マレスコッティ氏らを迎え、「良いケアの場」の実現をテーマに、ユマニチュードの理念や実践、人材育成のあり方について考える市民公開講座です。

【問い合わせ先】

福岡市福祉局ユマニチュード推進部ユマニチュード推進課 古藤
humanitude.PWB@city.fukuoka.lg.jp
TEL 092-707-3188 FAX 092-733-5587

国際会議公式ホームページ

<https://www.congre.co.jp/humanitude2026/index.html>



福岡市では、人生 100 年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指す『福岡 100』を進めています。

『福岡 100』WEB サイト ▶



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

すべての人により良いケアを

Better Care For All

～誰もが安心して暮らせる

人生100年時代の実現に向けた挑戦～

～ Creating a Society Where Everyone Can Live with Peace of Mind in the Era of the 100-Year Life ~

国境なき ユマニチュード 国際会議 in 福岡 2026

Humanitude Sans Frontières International Conference
in Fukuoka 2026

2026年 10月18日(日) 19日(月)

会場 福岡国際会議場

事前申込制

Web <https://www.congre.co.jp/humanitude2026/>



同時通訳

お問合せ

運営事務局(株式会社コングレ九州支社内)

E-mail : humanitude_2026@congre.co.jp TEL:092-716-7116

主催

国境なきユマニチュード推進本部
福岡市・日本ユマニチュード学会・SASユマニチュード



何處でも
チャレンジできる
未来のまち
認知症フレンドリーシティ・プロジェクト



世界銀行東京事務所



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



一般社団法人
日本ノーリフト協会



福岡県医師会

福岡市医師会



内閣府(申請中)

【1日目】10月18日(日)

10:00	開会挨拶
10:03	来賓挨拶 九州大学 総長 在福岡タイ王国総領事館 総領事 九州日仏学館 館長
10:15	名誉大会長講演 ■すべての人により良いケアを ～国境なきユマニチュード～ 名誉大会長 SASユマニチュード イヴ・ジネスト
10:45	ビデオメッセージ 映画監督 濱口竜介（「急に具合が悪くなる」監督）
10:55	大会長講演 ■誰もが安心して暮らせる人生100年時代の実現に向けた挑戦 福岡市長 高島宗一郎
11:15	休憩（ネットワーキング） 市長や登壇者、招待者によるフォトセッション
11:30	特別講演 ■アジアにおけるアクティブエイジング:ASEANの取組と福岡との連携 ACAI(ASEAN Centre for Active Ageing and Innovation)長官 ソームサック・アクシルプ
11:40	シンポジウム① ■アジアの超高齢社会にどう向き合うかー ASEANの実践と連携の広がり 座長 日本国際交流センター 阿部桃子 コメンテーター ACAI ソームサック・アクシルプ タイ王国公衆衛生省医療局 副局長 サカーン・ブンナーク博士 ブルネイ保健省 老年医学部門 顧問 ヌルハサヌディン・アブドラ・ケラリ博士 インドネシア保健省 公衆衛生総局長 マリア・エンダン・スミウィ博士 シンガポール国立大学 ソー・スイホック公衆衛生大学院 助教 シャーミール・ハッサン・アリ博士 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 課長 福田光紀 日本ユマニチュード学会 代表理事 本田美和子
13:00	昼食 ランチョンセミナー
14:00	講演① ■地域疫学研究からみた日本における認知症の現状と未来 九州大学大学院医学研究院 教授 二宮利治
14:30	シンポジウム② ■認知症の現在地を読み解く 座長 九州大学大学院医学研究院 教授 二宮利治 九州大学病院 精神科神経科 准教授 小原知之 老人生活科学研究所 代表 ハン・ドンヒ 北星学園大学文学部心理・応用コミュニケーション学科 教授 大島寿美子 岡山大学 大学院ヘルスシステム統合科学研究科 教授 中澤篤志
15:40	ポスターセッション&ブレイクタイム（502・503会議室）
16:35	シンポジウム③ ■高齢者ケアの革新とアジアにおける先進的実践の共有 座長 ハワイ大学 教授 カレン・ハヤシダ 九州大学大学院 システム情報科学研究院 教授 倉爪 亮 香港恒生大学 社会科学部 教授 テレサ・チェン 一般社団法人日本ノーリフト協会 代表 保田淳子 世界銀行 シニア・エコノミスト 東秀樹 中央大学 地域ケアと健康公平性研究所 上級研究員 チェ・ウンヒ
17:55	講演② ■国境なきユマニチュードーヴィル・アーージュ:インド洋地域における高齢者居住と連帯型協働の革新的モデルー ヴィル・アーージュ創設者・代表 シリル・アルポー
18:40	レセプション

国境なきユマニチュード国際会議 in 福岡 2026 プログラム

【2日目】10月19日(月)

10:00	講演③ ■若者と高齢者が共に生きる コロンビアにおける人間愛にあふれた活動とユマニチュードの精神— アルベyro・ヴァルガスと守護天使財団 アルベyro・ヴァルガス
11:00	シンポジウム④ ■アジアの高齢社会に対応する地域政策の取組みと展望 座長 福岡アジア高齢社会デザイン協議会会長/九州大学名誉教授 小川全夫 JICA 人間開発部保健第二グループ第四チーム 課長 佐藤里衣 タイ王国ピチット県知事 タニヤ・ナイピニット氏、同県公衆衛生局長 ウィシット・アピシット ウィタヤ博士 日本ユマニチュード学会 代表理事 本田美和子
12:00	昼食 ランチョンセミナー
13:10	シンポジウム⑤ ■ユマニチュード認証制度について 座長 SASユマニチュード ロゼット・マレスコッティ アシュムヴィ 代表 エリーゼ・ガンビエ 日本ユマニチュード学会 代表理事 本田美和子
14:40	休憩(ネットワーキング)
15:00	シンポジウム⑥ ■グローバルに広がるユマニチュード 座長 九州大学大学院医学研究院 准教授 入江芙美 ユマニチュード・インターナショナル COO ジョアン・パルテル・アラウジョ 仁川広域市認知症センター チーム長 イ・ミナ および インストラクター キム・ヘシン ユマニチュード・シンガポール 代表 シラナ・ティンマニー チュラロンコン大学看護学部 准教授 ジラポーン・ケスピチャヤワッタナ 国立病院機構東京医療センター 総合内科・感染症内科 医長 片山充哉
16:30	閉会あいさつ 名誉大会長 SASユマニチュード イヴ・ジネスト